

鶴田小の沿革

昭和37・4・1 旧鶴田小学校と旧神子小学校統合，鶴田小学校として開校

(鶴田教場12学級 神子教場8学級)

- 37・4・2 鶴田小学校開校式
- 38・3 校歌制定，校旗購入
- 38・7 新校舎へ移転（17学級 児童数745名 職員数25名）
- 39・7 特別教室棟・屋内体育館完成
- 40・3 プール完成（7コース）円形鳥舎
- 41・4 特殊学級・幼稚園開設
- 56・4 町立鶴田幼稚園設置（1学級37名）
- 57・2 統合20年記念式典
- 平成6・6 「メダカの里」小川完成
- 8・3 屋内体育館完成 生活科マップ「わたしたちの鶴田町」設置
- 9・3 第1北西部大地震 特別教室被害甚大
- 9・5 特別教室解体作業 第2北西部大地震
- 9・6 仮設校舎移転
- 9・7 校舎解体作業
- 10・3 新校舎完成
- 10・6 PTA登校指導で表彰（宮之城地区交通安全協会）
- 15・2 第1回すくすくたけのこの集い
- 16・10 平成15・16年度文部科学省指定校「人権教育」研究公開
- 17・3 さつま町誕生（鶴田町・宮之城町・薩摩町の合併，3月22日）
- 18・7 県北西部豪雨災害発生
- 22・1 平成20・21年度川薩地区「学力向上」研究協力校研究公開
- 23・11 創立50周年記念式典開催・記念碑除建立・記念演舞の実施
- 24・6 地区道徳教育研修会（鶴田小・中）
- 25・9 学校林益金で校旗新調
- 26・6 短期研修移動講座「体育」会場

